

施策評価調書

1 施策の概要

(1)	施策名	体育・スポーツ施設の整備					
(2)	総合計画の体系	第 4 章	個性がひかる学びと文化創造のまちづくり				
		第 3 節	スポーツに親しめるまちづくり				
		第 10 細節	体育・スポーツ施設の整備				
(3)	事業費など (単位:千円)	項目\年度(平成)		26年度決算額	27年度決算見込額	28年度予算額	
		事業費(A)		1,019,130	501,887,250	1,263,420	
		従事職員数		3.90 人	4.90 人	4.70 人	
		所要人件費(B)		31,002	40,402	38,400	
		総事業費(A+B)		1,050,132	501,927,652	1,301,820	
		財源内訳	収入	国庫支出金	19,955	154	154
				府支出金	62	77	77
				その他	190,490	500,442,848	330,433
			市負担	地方債	0	0	0
				その他	0	0	0
一般財源	839,625			1,484,573	971,156		

2 評価の指標(施策に係る成果指標)

指標項目		項目\年度(平成)	26年度実績	27年度実績	28年度計画
指標内容	各スポーツ施設利用人数の合計(市立吹田サッカースタジアム除く)	目標値 (単位:人)	1,555,136.00	1,531,335.00	1,513,188.00
		実績値 (単位:人)	1,384,942.00	1,393,558.00	
目標値の積算方法	過去3年間の実績数の平均値×1.1の合計	達成度(%)	89.1	91.0	
指標内容	学校体育施設開放参加者数	目標値 (単位:人)	556,149.00	534,448.00	522,080.00
		実績値 (単位:人)	461,608.00	479,969.00	
目標値の積算方法	過去3年間の実績数の平均参加者数×1.1	達成度(%)	83.0	89.8	

3 施策の点検(施策を進めるうえでの課題)

多くの市民にスポーツ・レクリエーションの場を提供するため、施設の維持管理を行っていますが、各施設とも老朽化が著しいことから、点検を行うとともに重要度の高いものから整備に努めています。

今後は、スポーツ施設において大規模修繕・改修が必要となってくるため、公共施設最適化計画に基づき施設のあり方を検討する必要があります。

4 施策の評価

次年度の優先順位	施策を構成する事務事業名	室課名	事業番号	市単独事業区分	施策への貢献度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低						今後の方向性 (実施計画)
						妥当性	有効性	効率性	公平性	持続可能性	合計	
1	北千里市民体育館管理事業	文化スポーツ推進室	01025	全部	大	18	14	18	18	14	82	継続
2	学校体育施設開放事業	文化スポーツ推進室	01016	全部	大	20	14	18	16	16	84	継続
3	武道館管理事業	文化スポーツ推進室	01030	全部	大	16	18	14	18	14	80	継続
4	スポーツグラウンド管理事業	文化スポーツ推進室	01022	全部	大	20	14	16	16	14	80	継続
5	片山市民体育館管理事業	文化スポーツ推進室	01024	全部	大	20	14	18	18	14	84	継続
6	南吹田市民体育館管理事業	文化スポーツ推進室	01027	全部	大	14	14	18	20	14	80	継続
7	山田市民体育館管理事業	文化スポーツ推進室	01026	全部	大	20	14	18	18	14	84	継続
8	総合運動場管理事業	文化スポーツ推進室	01031	全部	大	14	16	16	18	18	82	継続
9	目依市民体育館管理事業	文化スポーツ推進室	01028	全部	大	20	14	18	18	14	84	継続
10	市民プール管理事業	文化スポーツ推進室	01029	全部	大	14	14	16	20	16	80	継続
11	千里山武道教室事業	文化スポーツ推進室	01018	全部	大	14	14	18	18	16	80	継続
12	中学校運動場ナイター施設開放事業	文化スポーツ推進室	01017	全部	大	16	16	18	18	16	84	継続
13	サッカースタジアム管理事業	文化スポーツ推進室	01484	全部	大	20	18	12	18	14	82	継続
14	運動広場等管理事業	文化スポーツ推進室	01023	全部	中	12	10	8	12	14	56	継続
優先順位をつけるにあたっての考え方		各施設の平成27年度利用者数と目標数からの達成度(%)より、優先順位をつけました。										

次年度の優先順位	施策を構成する事務事業名	室課名	事業番号	市単独事業区分	施策への貢献度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低					合計	今後の方向性 (実施計画)
						妥当性	有効性	効率性	公平性	持続可能性		
15	市民プール改修事業	文化スポーツ推進室	01032	全部	大	18	14	10	18	6	66	継続
16	武道館改修事業	文化スポーツ推進室	01357	全部	中	14	14	12	8	6	54	継続
17	スポーツグラウンド改修事業	文化スポーツ推進室	01354	全部	中	16	14	12	8	6	56	継続
18	北千里市民体育館改修事業	文化スポーツ推進室	01358	全部	中	14	12	12	8	6	52	継続
19	山田市民体育館改修事業	文化スポーツ推進室	01355	全部	中	14	12	12	8	6	52	継続
20	総合運動場改修事業	文化スポーツ推進室	01356	全部	中	14	12	12	8	6	52	継続
21	目俵市民体育館改修事業	文化スポーツ推進室	01359	全部	中	14	12	12	8	6	52	継続
22											0	
23											0	
24											0	
25											0	
26											0	
27											0	
28											0	
優先順位をつけるにあたっての考え方		各施設の平成27年度利用者数と目標数からの達成度(%)より、優先順位をつけました。										